

みやぎご当地トピック



試合中はカメラで選手の活躍ぶりを取る石森さん

女川町

コバルトレ女川

コバルトレ女川を運営する「株式会社コバルトレ」で広報グループリーダーを務める石森洋史さんにお話を伺いました。



女川町

地域とともに歩み、地域に活力を与えたい!

「コバルトレ女川」は、2006年4月女川町を拠点とするアマチュアサッカーチームとして誕生しました。背景にはスポーツを通じた魅力的な町づくりを目指す「女川スポーツコミュニティ構想」があります。トップチームとアカデミー(U15、U12各チーム、スクール)で構成され、トップチームの選手は地元のスポンサー企業などで働きながらプレーをしており、18年には日本アマチュアリーグ最高峰の日本フットボールリーグ(JFL)で戦った経験も…。17年には「Jリーグ加入を目指す」と宣言し、現在はJFLの下位リーグにあたる東北社会人サッカーリーグ1部で戦っています。



コバルトレ女川アカデミー生とともに

開幕から5戦5勝。開幕ダッシュに成功!

ホームグラウンドは、2022年に運用を開始したWACK女川スタジアム。選手と地域の距離感が近いのも「コバルトレ女川」の大きな魅力で、ホームゲームには多くの地元のファン、サポーターの方々が駆けつけてくれます。チームは6月9日現在、東北社会人サッカーリーグ1部第5節までを戦い、5戦5勝。昨季優勝のブランデュー弘前FCに得失点差で上回られているものの2位につけ、好調な滑り出しを見せています。今年は優勝とともにJFL昇格を狙い、女川町を全国に広くアピールしていきます!



(左)ホームグラウンド「WACK女川スタジアム」
(右)女川町の公式キャラクター「シーバルちゃん」も応援で参戦

デジタル身分証アプリ「ポケットサイン」ダウンロード率は40%超!

デジタル身分証アプリのミニアプリの一つ「原子力防災アプリ」で、原子力災害からの避難をスマホで一括サポート!



■利用規約に同意していますか?

アプリで情報を受け取るためには、ミニアプリを開いて利用規約への同意が必要です。

今すぐアイコンを
タップして確認!

まだデジタル身分証アプリをダウンロードしていない方は…
二次元コードを読み取ってアプリをダウンロード!!

iOS



Android



この広報誌は86,000部作成し1部あたりの単価は約12円となっています。



原子力だよりみやぎ

宮城県復興・危機管理部原子力安全対策課
仙台市青葉区本町三丁目8番1号
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/gentai/>

原子力だよりみやぎへのご意見ご感想がありましたら、こちらまでお寄せください。

TEL.022-211-2607 FAX.022-211-2695
E-mail:gentai@pref.miyagi.lg.jp

原子力だより

みやぎ

夏号

VOL.165
SUMMER
2024



撮影地:「WACK女川スタジアム」。6月2日の富士クラブ2003戦で後半立ち上がりには先制点を挙げ、スタンドに向かって喜びを爆発させるコバルトレ女川イレブン。

02. 県の原子力広報活動をご紹介します!

宮城県では、女川原子力発電所周辺地域の住民の方々をはじめ、多くの県民の皆さんに原子力発電や放射線・放射能などについて理解を深めていただくために、さまざまな広報事業を実施しています。

04. 女川原子力発電所周辺の環境放射能調査結果 環境への影響は認められませんでした

06. 女川原子力発電所周辺の温排水調査結果 環境への影響は認められませんでした

08. みやぎご当地トピック

特集 県の原子力広報活動をご紹介します!

宮城県では、女川原子力発電所周辺地域の住民の方々をはじめ、多くの県民の皆さんに原子力発電や放射線・放射能などについて理解を深めていただくために、この「原子力だよりみやぎ」などの広報誌の発行をはじめ、さまざまな広報事業を実施しています。

今回は、それらの中から、主な事業についてご紹介します。

各種の広報

1 広報誌「原子力だよりみやぎ」の発行

女川原子力発電所周辺の環境放射能及び温排水の調査結果についてお知らせするため、女川原子力発電所から約30km内にお住まいの方を対象として、3か月ごと年4回各戸配布しています。

また、特集ページでは、エネルギーのお話や原子力発電、放射線・放射能に関する様々な情報や用語解説などを掲載し、地域の皆さんに正確な情報を届けています。



▲昭和57年の創刊号から160回以上の発行を数える広報誌

県ホームページにはバックナンバーも掲載しております。



2 ポータルサイト「みやぎ原子力情報ステーション」の運営



▲「みやぎ原子力情報ステーション」のトップページ



「みやぎ 原子力」で検索

みやぎ 原子力 検索



本県が取り組んでいる女川原子力発電所に関する安全対策や防災対策を県民の皆さんにより理解していただくため、インターネットにてイラストやアニメーションを使いながら、わかりやすく解説しています。このほか、放射線・放射能の基礎知識や県内の空間放射線量率、農林水産物等の測定結果などを情報発信しています。

3 パンフレット・広報資料の作成

県民の皆さんへの原子力や放射線・放射能に関する正しい知識の普及のため、原子力災害時に取るべき行動や放射線・放射能に関するパンフレット等を作成し、配布しております。

各種のパンフレットは、「みやぎ原子力情報ステーション」に掲載しており、閲覧やダウンロードもすることができます。

パンフレット・広報資料の閲覧・ダウンロードはコチラ



▲原子力に関して県が発行した各種パンフレット類もホームページで公開しています。

セミナー・学習教室

1 放射線・放射能の基礎知識に関するセミナー

東京電力福島第一原子力発電所事故の後、県民の皆様は放射線・放射能への不安が広がったことから、日常の暮らしの中で、放射線や放射能をどのように捉えたらよいかを一緒に考えるため、県内各地でセミナーを開催しており、専門家のかたに説明をいただくとともに、参加した皆さんの疑問や不安に答えていただいております。

今年度も実施予定ですので、詳細が決まり次第、県HPや「原子力情報ステーション」へ掲載します!



昨年度開催したセミナーの様子 (左:石巻会場、上:仙台会場)

2 「夏休み環境学習教室」における放射線講座



▲興味深く話を聞く参加児童

▲実験なども交え、楽しく分かりやすく説明 (手づくりの放射線測定装置)

県では、身近な環境問題を考えていただくため、夏休み期間に県内の小学生を対象として身近な環境問題を考える「夏休み環境学習教室」を開催しております。

この教室の1つとして、「身の回りの放射線、見えるかな?」をテーマに講座を開いており、手作りの実験装置で放射線が飛んでいる様子を観察しながら、身の回りの放射線を測る体験を通じ、放射線・放射能に関する正しい知識を学んでいただいています。

今年度は令和6年8月20日に開催しますので、ご興味のある方はお申込みください!

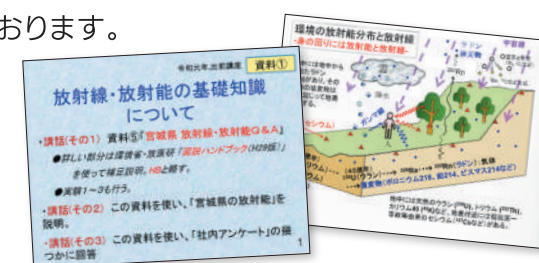
「夏休み環境学習教室」の詳細はコチラ



3 「みやぎ出前講座」における講話

県では、職員が地域住民や事業者の主催する各種集会・会合に向いて県政について説明する「みやぎ出前講座」を開催しておりますが、放射線・放射能に関する講座も受付しており、これまでに99団体で講話を行っております。

配付した資料の一例



▲みやぎ出前講座の様子

女川原子力発電所周辺の 環境放射能調査結果

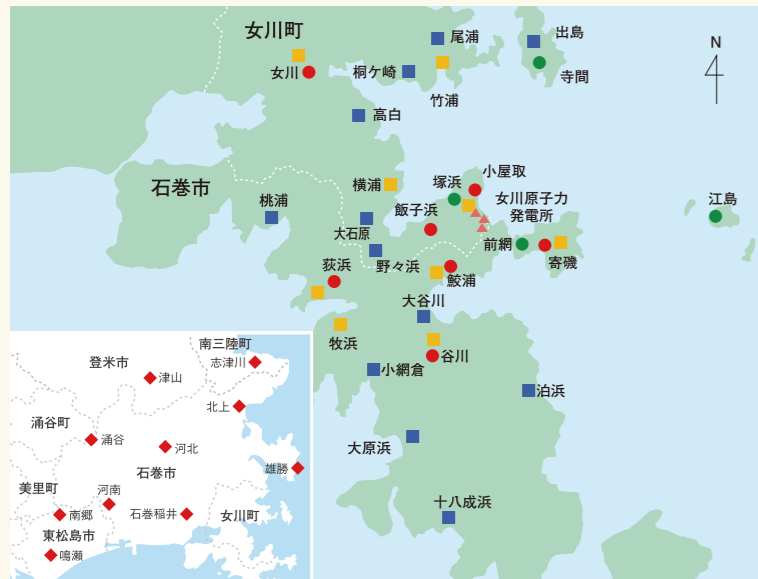
令和6年1月～
令和6年3月

令和6年1月から3月までの環境放射能調査結果を評価したところ、女川原子力発電所に起因する環境への影響は認められませんでした。

1 放射線の強さ(空間ガンマ線量率)

今期の調査結果では、下図のように概ね東京電力(株)福島第一原子力発電所事故前における測定値の範囲内でした。

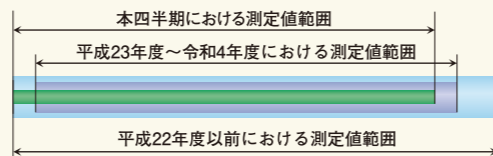
モニタリングステーション、モニタリングポイント及び放水口モニター設置地点



- モニタリングステーション**
 - 宮城県……………(7)
 - ◆宮城県(広域)……………(10)
 - 東北電力……………(4)
- モニタリングポイント**
 - 宮城県……………(12)
 - 東北電力……………(9)
- 放水口モニター**
 - ▲東北電力……………(3)

「◆宮城県(広域)」の10局は、女川原子力発電所から10～30kmの範囲で県が平成25年度から測定を開始したモニタリングステーションです。モニタリングステーションには、放射線を測定する精密機器や、気象を観測する風向風速計などの測定器を設置しています。

グラフの見方



令和6年1月～3月の測定結果

モニタリングステーション	ナノグレイ/時	広域モニタリングステーション	ナノグレイ/時
	20 40 60 80 100 120 140 160		20 40 60 80 100 120 140 160
●女川	[Bar chart showing range]	◆石巻稲井	[Bar chart showing range]
●飯子浜*1	[Bar chart showing range]	◆雄勝	[Bar chart showing range]
●小屋取	[Bar chart showing range]	◆河南	[Bar chart showing range]
●寄磯	[Bar chart showing range]	◆河北	[Bar chart showing range]
●鮫浦*1	[Bar chart showing range]	◆北上	[Bar chart showing range]
●谷川*1	[Bar chart showing range]	◆鳴瀬	[Bar chart showing range]
●荻浜*1	[Bar chart showing range]	◆南郷	[Bar chart showing range]
●塚浜	[Bar chart showing range]	◆涌谷	[Bar chart showing range]
●寺間	[Bar chart showing range]	◆津山	[Bar chart showing range]
●江島	[Bar chart showing range]	◆志津川	[Bar chart showing range]
●前網	[Bar chart showing range]		

*1 : 令和元年度から運用開始

用語説明

【ナノグレイ(nGy)]放射線に関する単位で、「物質や組織が放射線のエネルギーをどのくらい吸収したかを表す吸収線量の単位」をグレイ(Gy)といいます。ナノグレイ(nGy)は、その10億分の1を表します。

【ベクレル(Bq)]放射能を表す単位で、1ベクレルとは「1秒間に1個の原子が壊れ、放射線を放出すること」を表します。

2 環境試料中の放射能濃度

今期の環境試料中の放射能濃度の調査結果は、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故前の測定値の範囲を超過する試料がありましたが、事故前の測定値の範囲内まで低減している試料もあり、放射能濃度は減少傾向が見られています。なお、その超過した原因は女川原子力発電所の運転状況等から、福島第一原子力発電所事故によるものと考えられます。

令和6年1月～3月の測定結果

種別	試料名(試料数)	採取月	核種	放射能測定結果(対数表示)						福島第一原子力発電所事故後5年間の最大値	単位
				0.01	0.1	1	10	100	1000		
降下物(月間)	雨水・ちり(9)	1, 2, 3 *2	Cs-137	[Bar chart]						9,248	Bq/m ³
降下物(四半期間)	雨水・ちり(5)	1~3 *3	Cs-137	[Bar chart]						8,438	Bq/m ³
指標植物	松葉(1)	2	Cs-137	[Bar chart]						1,476	Bq/kg生
海水	表層水(2)	1	Cs-137	[Bar chart]						98	mBq/L
海底土	表層土(砂)(2)	1	Cs-137	[Bar chart]						299	Bq/kg乾土
指標海産物	エゾノネジモク(2)	2	Sr-90	[Bar chart]						-	Bq/kg生
	ムラサキガイ(1)	1	Cs-137	[Bar chart]						0.54	Bq/kg生

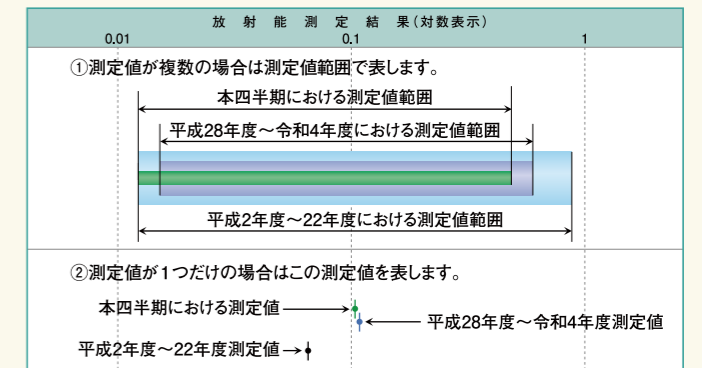
*2 : 1, 2, 3月の1ヶ月ごとに採取した結果 *3 : 1~3月の3ヶ月間継続して採取した結果

令和6年1月～3月の調査で放射性核種が検出されなかった試料とその放射性核種名

試料名	放射性核種*4
水道原水、海水	H-3
マガキ、海水	Sr-90
水道原水、浮遊じん、マガキ、エゾノネジモク	Cs-137
海水、エゾノネジモク	I-131

*4 : 放射性核種/H-3…トリチウム Sr-90…ストロンチウム90 Cs-137…セシウム137 I-131…ヨウ素131

グラフの見方



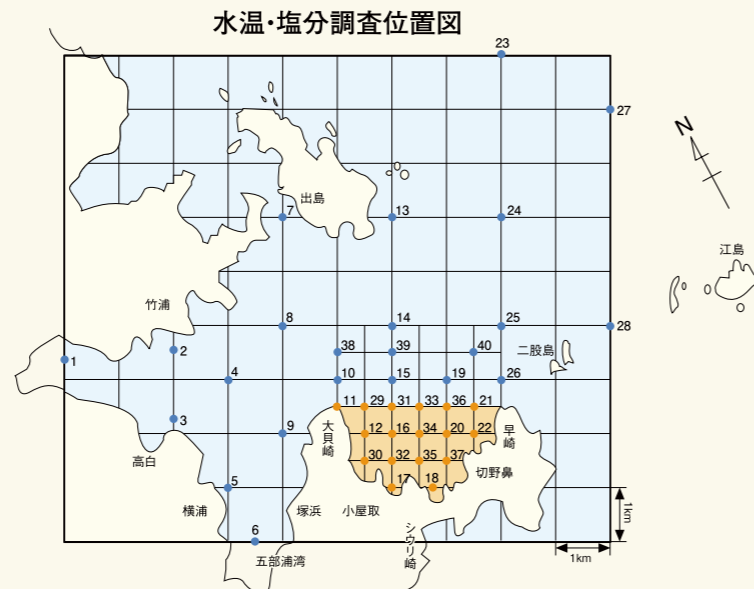
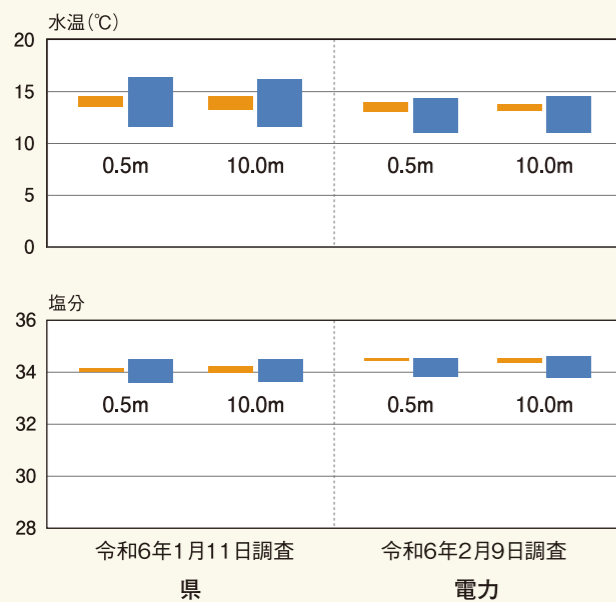
女川原子力発電所周辺の 温排水調査結果

令和6年1月～
令和6年3月

今期の調査の結果、女川原子力発電所周辺において温排水によると考えられる異常な値は、観測されませんでした。

1 水温・塩分調査

今期の調査結果から、温排水によると考えられる異常な値は、観測されませんでした。



■ 前面海域 ■ 周辺海域

注1 前面海域とは大貝崎と早崎を結ぶ線の内側(調査点11,12,16,17,18,20,21,22,29-37)をいいます。

注2 0.5m, 10.0mは、調査水深を表しています。

用語説明

温排水

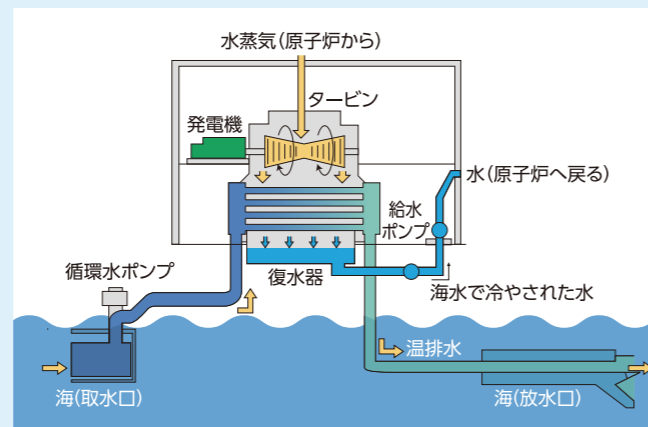
原子力発電所や火力発電所が稼働中の場合、蒸気の手でタービンを回して電気を作っています。

タービンを回した後の蒸気は、海水で冷やされて水に戻ります。この蒸気を冷やした後の海水は、取水した時の温度より少し上昇して海に戻ります。これを「温排水」と呼んでいます。

また、温排水が持つ熱エネルギーを有効利用するため、さまざまな研究に取り組んでいる発電所もあります。

温排水の活用事例【関西電力(株)高浜発電所】

- 温排水を利用した温室による洋ラン栽培。
- 温排水利用による魚介類(アワビ、サザエ、マダイ)の増養殖。



2 水温連続モニタリングによる水温調査

1月、2月、3月のすべての海域(A,B,C)で過去の測定値範囲を超える高い水温(+1.7~3.6°C)が確認され、沖合から流入した黒潮系の暖水の影響によるものと考えられました。特に今年は、昨年見られていた親潮系の冷水の南下がほとんど見られなかったことも高水温の要因と考えられます。

(イ) 水温測定範囲

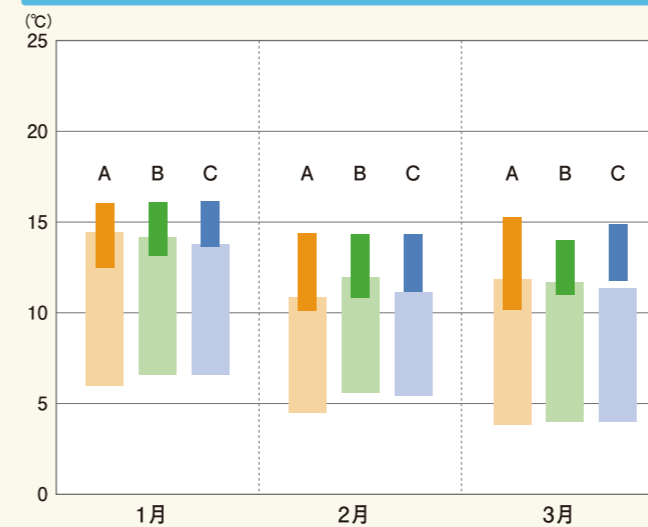
グラフの見方

水温連続モニタリングにより海水温を測定しています。

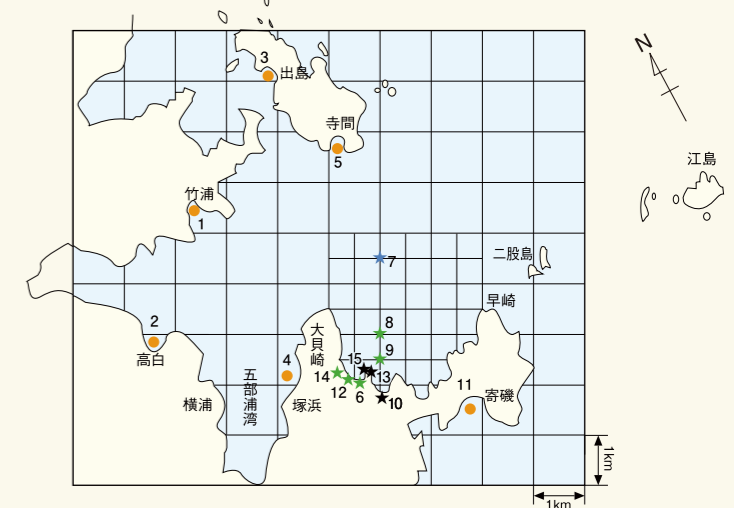


- A:女川湾沿岸(St.1~5,11) 県調査地点
- B:前面海域(St.6,8,9,12,14) 東北電力調査地点
- C:湾中央(St.7) 東北電力調査地点
- ★陸域放流前(St.10,13,15) 東北電力調査地点

令和6年1月～3月



水温調査(モニタリング)位置図



(ロ) 測定点間の水温較差

令和6年1月～3月

